

令和8年4月30日

# 学校だより



5月号

市立美しが丘東小学校  
学校長 野澤 聡子

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/es/utsukusigaokahigashi/>

## 正解のない授業

校長 野澤 聡子

新緑が美しい季節となりました。子どもたちは新しいクラスや新しい先生にも慣れ、毎日の学校生活の中でいきいきとした姿を見せています。



教室をまわっていると、先生の発問に手をピンと挙げて自分の考えを伝えようとする子どもたち、先生の話真剣なまなざしで聞く子どもたちの姿が見られます。また、グループで活発に話し合い、友達の意見に耳を傾けながら考えを広げている様子も印象的です。さらに、探検バッグを手に校舎内を歩き回ったり、校庭に繰り出したりしながら、自ら学びを見つけようとする姿からは、子どもたちの意欲が感じられます。



さて、昨年度、前任校で5年生の図工の授業を担当させていただく機会がありました。その中で、子どもたちに繰り返し伝えていたことがあります。それは「図工には失敗はない」という言葉です。「失敗はない」ということは、「正解」は1つではなく、無数にあるということです。そうすると、自分が思っていたものと違う作品になったとしても、それは失敗ではなく、「これが自分の表現したかったことだ」と前向きにとらえることができるようになります。

この考え方は、図工に限ったことではありません。算数のように一見「正解」がある教科でも、その答えにたどり着くまでの道のりは1つではありません。いかに早く、簡単に、正確に正解にたどり着くか、そして自分にとってどの方法がよいのかを考え、選択することが大切です。（「算数は・か・せ」と合言葉にしているクラスもありました。）

正解が1つではない学びの中で、子どもたち一人ひとりの感じ方や考え方を大切にしていきたいと、改めて感じています。自分の考えをもち、友達の考えに触れながら学びを深めていく——そんな授業をこれからも大切にしていきます。

5月末には運動会も予定されています。日々の学びや経験を通して、子どもたちは心身ともに大きく成長していきます。この一か月が実り多いものとなるよう、教職員一同取り組んでまいります。今月もどうぞよろしくお願いいたします。